

平成 27 年 6 月 1 日

総合科学研究支援センター 生体情報・RI 実験部門
バイオ実験技術セミナー

-プロテオミクスの基本と老化研究への応用-
プロテオミクスの意義とその解析方法

このセミナーは、大学院医学研究科博士課程選択科目「老化II(20)」「細胞生物学I(6)」「腫瘍生物学III(26)」「臓器病態学III(65)」の講義を兼ねますので、受講生は出席して下さい。

タンパク質や代謝物質など生体分子の解析が飛躍的に進歩し、生命現象の解明に一役を担うようになってきています。抽出、分析、解析と一連の流れの中で、その専門家しか、なかなか困難であった手法が、近年、容易に使いこなせるようになってきています。今回のセミナーにおきましては、分析手法の注意すべき点やノウハウなど解説させていただき、また、老化研究への応用例を示させていただきます。

多くの皆様のご参加をお待ち致します。ご多忙の折ですが、奮ってご参加下さい。

日時： 7月2日（木曜日）17:00 - 18:15

場所： 医学図書館3階 視聴覚室

講師： 株式会社 エービー・サイエックス 津幡 卓一 氏

内容：

1. タンパク質抽出の実際
2. 質量分析での分析の実際
3. 質量スペクトルで注意すべき点
4. 老化研究における研究例紹介
5. 質疑応答

総合科学研究支援センター 生体情報・RI 実験部門

部門長 原田 守

教授 松本 健一

技術専門職員 福島 正充

お問い合わせ先：福島 正充（内線 2370 番）